

## 「入っててよかった～」～お客様の声をご紹介します！～

自転車を足代わりに  
使っているので、  
共済・保険は必須です。

大阪市西区  
70代 男性 連合振興町会長

市民共済の交通災害共済には、地域の仕事を  
するようになって自然に入りました。これまでに自転車  
で2回ケガをして、共済金の請求をさせていただきました。

最初は4、5年前の冬に、道が凍っていて転倒し  
て肋骨を骨折。でも、共済に入っていることをすっか  
り忘れていて、警察にも届けを出さなかったので共  
済金は全額はもらえませんでした。

2回目は平成27年の1月に、道のど真ん中に杭  
が打ってあり、それに接触して転倒したんです。前回  
のことがあり、すぐに警察に届けを出しました。ひど  
い転びかたをしたみたいで、今回は肋骨が2本も折  
れていましたが、ヘルメットを被っていたおかげで頭  
は大丈夫でした。警察の方から、高齢者の自転車事  
故では、頭をケガするケースが多いと聞きましたので、  
早速購入して被るようになっていました。これも一つの  
保険ですね。

平成27年の4月から自転車事故で加害者に  
なったときにも補償されるプランもできたと聞いた  
ので、すぐにでも入りたいと思っています。毎日あち  
こち出かけるので、私にとって自転車は足代わり。な  
くってはならないものです。交通災害共済は生活必需  
品ですよ。

安全で安心して暮らすために、  
全戸で共済に入りました。

大阪市平野区  
70代 男性 連合振興町会長

1250世帯もある市営住宅の会長をするよう  
になり、古紙回収のお金をうまく利用できないかと考  
え、住民の方とご相談して全戸で火災共済に入るこ  
とにしたんです。ここは高齢の方がほとんどで、それ  
も一人暮らしが多い。今までも、水漏れの事故や火災  
報知器が鳴りっぱなしになっていることが多かったん  
です。

漏水は下の階の方にご迷惑がかかるので、すぐ  
に対応しないと住民同士のトラブルにもなります。修  
理にかかるお金は全て自己負担だったのが、共済に  
入ったことで最低限の保障を受けられるようになりました。

平成27年の3月には2件が全焼となる火災事故  
が起きました。その時にも、共済の方がすぐに手続き  
をしてくださって本当に助かりました。「共済に入っ  
て良かった」、と皆さん口々に仰っていますよ。

私もそうですが、この市営住宅の住民のほとん  
どは、ここが“最後の住み家”となるのです。ですから安  
全で安心して暮らしたい。火災共済は、とにかく掛金  
が安いので無理なく加入することができる。事故の  
時は大きな保障がなくても、生活できる最低限の保  
障がすぐに受けられることが大事だと思います。

当組合では皆様からの貴重なご意見・ご感想をもとに、より一層ご満足いただけるサービスの提供に取り組んでまいります。